

補助金／助成金／税額控除は抜け漏れなく活用できていますか？

皆様、2026 年もどうぞよろしくお願いいたします。

2025 年を振り返り、今年 1 年を見通す内容を書かせていただきます。

下記は主な補助金／助成金／税制（税額控除）をまとめたものです。

ヒト	助成金	キャリアアップ助成金、人材開発支援助成金、 業務改善助成金
	税額控除	賃上げ促進税制
モノ	補助金	省力化投資補助金（一般／カタログ型） ものづくり補助金、IT導入補助金
	税額控除	経営力強化税制（経営力向上計画A類型／B類型等、先端設備導入計画）、投資促進税制、少額減価償却資産の特例
事業	補助金	小規模事業者持続化補助金、事業再構築補助金、 中堅中小企業成長投資補助金

改めてご覧いただき、抜け漏れなく活用できていましたか。多くの補助金／助成金／税制の要件に共通するのが【生産性】と【賃上げ】です。物価上昇、人材採用難の昨今、生産性向上と賃上げは必要不可欠なことのように思います。外部環境へ適応していくことを考えると、上記のどれか 1 つは申請できるものがあるのではないかと感じます。

☆補助金／助成金／税制の活用ポイント

補助金／助成金／税制の活用にはスケジュール管理が大切です。例えば経営強化税制は原則として設備導入の前に受理されることが必要であり、人材開発支援助成金は教育訓練を受ける前に計画を提出する必要があります。ご自社で中期事業計画を作成している場合は、共有し相談いただき、活用できるものの洗い出しと申請スケジュールのすり合わせを行いましょう。

☆1 月の注意点

「先端設備導入計画」による固定資産税の減免措置を受けようとする場合、償却資産申告の際に、該当の市区町村へ特例の適用を受ける旨の文言記載や、別途書類提出が必要になります。各市区町村により方法が異なるため、提出先へのご確認を欠かさずをお願いいたします。